

自治連だより

～昭島市自治会連合会～



◇第9号◇ 発行：平成28年3月

会員への特典サービス“協力店”が増えています！



- 自治会会員証「ごきんじょ(互近助)カード」をお届けして1年が経過し、協力店も90店舗を超えてきました。
- 『会員特典制度協力店のご厚意に、感謝申し上げます！』
- 只今、第3次募集を4月10日(日)まで行っております。
- 自治会員の皆様のお近くのお店を紹介ください。お店には自治会連合会役員が直接、説明にお伺いします！

- 協力店の初期費用は一切かかりません。店舗外掲示用“のぼりセット”やレジ横に設置する“ミニのぼり”等は、自治連が提供させていただきます。
- 協力店一覧やのぼり等の制作費は、東京都の助成金を活用しております。
- 協力店の店舗名・連絡先・住所・インターネットアドレス・サービス内容を載せた印刷物「協力店一覧」〔第3版〕を5月末に3万部作成し、会員の皆様にお届けします。同じ内容を「自治会連合会のホームページ」に掲載します。自治会連合会ホームページは、5年間で16万人に閲覧いただきました。

- 希望店舗様から直に専用電話 **070-1248-6075** に連絡していただきても結構です。協力店になっていただいた場合、店舗外に掲示できる“のぼりセット”(右図)や、レジ横における“ミニのぼり”等を提供します。また、広報としてサービスの内容を載せた、「協力店一覧」(3万部作成)を5月末に会員に配布、内容を自治会連合会のホームページに常時アップしております。



4/10まで「会員特典制度の協力店 “第3次” 募集中」

■ブロック対抗「インドアペタンク」スポーツ大会開催

平成28年2月7日(日)9時半から、昭島市総合スポーツセンターに於いて、昭島市自治会連合会の「第4回昭島市自治会ブロック対抗インドアペタンクスポーツ大会」が盛大に開催され、13のブロック26チームが参加しました。成績は—

- 【順位】①位 第19ブロック (つつじが丘ハイツ12~25号棟)
- ②位 第17ブロック (つつじが丘ハイツ1~11号棟地域)
- ③位 第11ブロック (拝島駅南口周辺地域)

出場の皆様、ご苦労様でした。来年も「技」を磨いて熱い戦いを！



■発行・編集

昭島市自治会連合会 TEL:544-5111

■自治会連合会のホームページ

<http://www.akishima-jichiren.jp/>

■ “いざ”の時の為、市内の小中学校の避難所運営について はじめてのく昭島市・学校・地域>学校別協議が始動～！

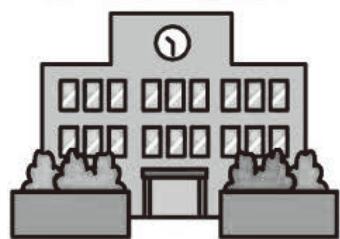
平成27年1月から、昭島市と学校、地域の代表で、市内の小中学校の避難所の運営について協議が始まりました。

そして、9月からは、各学校単位に“準備委員会”を立ち上げて、第一回は各学校で、各施設の点検を中心に会議を持ち、二、三回目は市内をいくつかのグループに分け、市役所で防災課の指導のもとに学校毎に『学校避難所運営マニュアルの作成』作業をしてまいりました。

出来上がったマニュアルをもとに、これからは「避難所運営委員会」の組織作りと避難所設置・受入れ訓練等を、地域の理解の輪を広げながら、実施して行くことになります。今後とも、出来上がった「避難所運営マニュアル」は学校別に皆で検証し、その地域にあった内容に継続して改定していくことになります。

会員の皆様への、各学校別の委員会からの情報は、今しばらくお待ちください。
まずは、各家庭の自助の取組(食料の3日以上の確保・家具転倒防止対策)の実施をお願いします。

避難場所



自主防災

■昭島市自主防災組織リーダー研修に参加

2月13日に昭島市役所市民ホールにて「平成27年度昭島市自主防災組織リーダー研修」が昭島市総務部防災課主催で、自治会の自主防災組織の役員85名が参加しました。

(株)総合防災ソリューションからの講義と、
防災のワークショップを実施しました。



[講義内容] ●ビデオ及び記録映像紹介・昭島市の被害想定
●地震災害における「自助」・「共助」 ●地域防災の重要性
●阪神淡路、東日本大震災の事例紹介 ●自主防災組織の活動
●住民参加型訓練への参加率向上施策
●大規模地震発生時の対応と備えるべき知識・技能

[ワークショップ課題] ①自宅で大規模地震が発生した場合の個人としての対応を考える
②町内で大規模地震が発生した場合の自主防災組織リーダーとしての対応(措置)を考える
③大規模地震が発生した場合の避難所での自主防災組織リーダーとしての対応を考える
④避難所運営にあたり留意すべき事項について検討する。をグループ別に討議し合いました。



■恒例の「立川市自治会連合会との交流会」を実施

立川において2月23日に恒例の「立川市・昭島市自治会連合会連絡協議会」が開催されました。毎年、交互の地で開催して、お互いの自治連の課題等を協議し情報交換する場として行っております。

はじめにお互いのテーマの発表と質疑応答を行い、その後小グループに別れ、立川市自治連の皆様と賑やかに交流会を持ちました。

昭島市自治連の15,17,19,20ブロックが地元の瑞雲中学校の生徒全員との“安否確認”を中心に3年間実施して、地域住民と「防災の担い手の中学生」との合同防災訓練に対し、東京消防庁からの「第12回地域の防火防災功労賞」を1月22日に受賞しました。市内の防災の取り組みが盛んになってきました。

5年間で16万人が閲覧！



5年前の2月にスタートした昭島市自治会連合会のホームページが2,750回の投稿と、16万の方に閲覧していただきました。